

図書室だより vol.140

★7～8月の図書室利用について★

- ④ 7/6(金)から長期貸出を開始しました。一人5冊まで、返却期限は9/4(火)です。
- ④ 課題図書・推薦図書は一人1冊、先着順に貸出します。お早めどうぞ！
- ④ 開室スケジュールは下記のとおりです。

7月							8月							
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
				6 ○	7 休	8 休				1 ○	2 ○	3 ○	4 休	5 休
9 ○	10 ○	11 ○	12 ○	13 ○	14 休	15 休	6 ○	7 ○	8 ○	9 ○	10 休	11 休	12 休	
16 休	17 ○	18 ○	19 ○	20 ○	21 休	22 休	13 休	14 休	15 休	16 休	17 休	18 休	19 休	
23 ○	24 ○	25 ○	26 休	27 ○	28 休	29 休	20 ○	21 ○	22 ○	23 ○	24 ○	25 休	26 休	
30 ○	31 ○						27 ○	28 ○	29 ○	30 ○	31 ○			

○は 9:10～12:00 および 13:00～16:50(12:00～13:00 は昼休みのため休室)です。

☆図書委員からのオススメ☆

『羊と鋼の森』 宮下奈都 B918-ミ

この本は宮下奈都による小説で、第13回本屋大賞受賞、直木賞の候補にもなった作品です。

ピアノの調律師たちの物語で、山崎賢人主演の映画が現在公開されています。

調律とは、楽器の音の高さを演奏に先だって、よい状態にすることをいいます。
一般家庭や音楽教室、音楽ホールなど、ピアノが設置されているところへ出張し、
調律を行うのがピアノの調律師です。

この物語は、主人公の外村が通う高校に、
ピアノの調律師である板鳥さんが訪れる場面から始まります。

それまでは音楽にあまり縁のなかった外村でしたが、
体育館で目にした板鳥さんの調律に魅了され、
自らもピアノの調律師になることを決意します。

念願の調律師になった外村が、音と向き合い、
人と向き合いながら成長していくお話です。

ちなみにこの本のタイトル「羊と鋼の森」はある1つのものを指した言葉です。

本を読み終えればきっとわかります。ぜひ読んでみてください。

最初から最後まで温かい気持ちで読めるおすすめの1冊です。